

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発、術後補助)
レジメン名	CAPOX

1クール期間	3週間	総クール数				術後補助療法:6ヶ月又は3ヶ月再発・進行:規定なし			
抗癌剤	1日投与量	day1	day2	...	day14				
オキサリプラチン	130 mg/m <sup>2</sup>	○							
カペシタビン(内服)	下記記載あり	○	○	...	○				

#### 投与スケジュール

ルートキー <sup>°</sup> 生理食塩液100ml					
順番	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
Rp1	パロセトン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1瓶	点滴	30分	day1
Rp2	5%ブドウ糖注射液ソフトバッグ(250mL/B) ◆オキサリプラチン注(100mg/20mL/V)	1袋 130mg/m <sup>2</sup>	点滴	120分	day1

#### 内服

薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日
ゼローダ300mg	下記参照*	朝夕食後(30分以内に服用)	day1~14

\* 1.36m<sup>2</sup>未満 : 1200mg/回(2400mg/日)  
1.36m<sup>2</sup>以上1.66m<sup>2</sup>未満: 1500mg/回(3000mg/日)  
1.66m<sup>2</sup>以上1.96m<sup>2</sup>未満: 1800mg/回(3600mg/日)  
1.96m<sup>2</sup>以上 : 2100mg/回(4200mg/日)

#### 注意事項

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある

オキサリプラチンによる寒冷刺激予防:点滴後1週間は冷たいものの接触や経口摂取を出来るだけ回避

カペシタビンによる手足症候群の予防:保湿・保清・保護

服薬日誌の利用を推奨